

カラス除けサークルを利用する際 下記のことにご注意！

ごみがカラスなどに荒らされ飛散する被害があり、市民の皆さんが大変ご苦労されています。特に、ステーションの付近の人は飛散したごみの片付けを余儀なくされています。そんな悩みを実際に解決している対策を紹介します。是非、参考にして頂きカラス被害を防止しましょう。

- ◆「カラス除けサークル」は、歩道や道路に固定しての設置は出来ないため、収集日のみ使用しごみ収集後は片付けることとなります。
- ◆設置場所により、歩行者が「カラス除けサークル」に接触し事故や怪我に遭わないよう十分配慮して下さい。
- ◆ネットを被せていてもつつかれる場合は、「ごみネットとシート」の併用やネットがまくれないようにネットの末端部周辺に重しの「チェーン」を付けると効果があります。

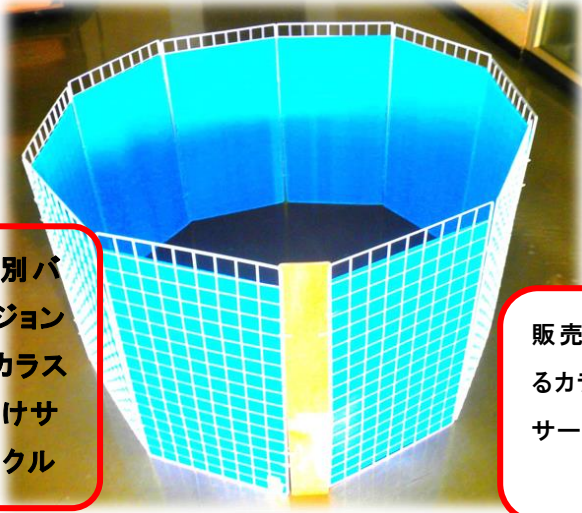


カラス被害
の状況

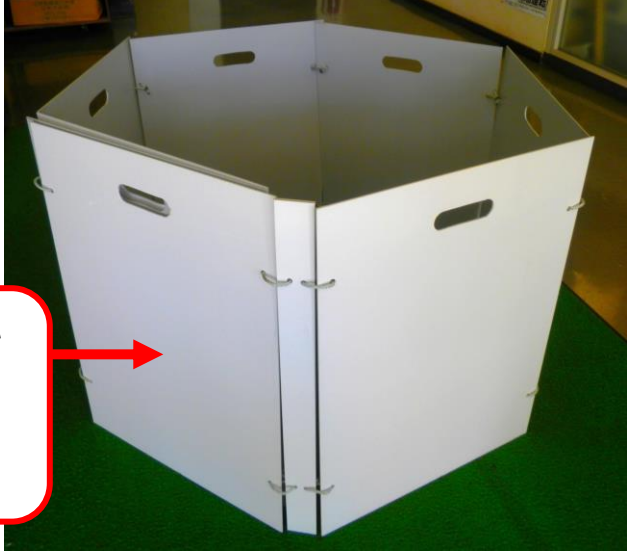


「カラス除けサークルとごみネット」の使用例

江別バージョンのカラス除けサークル



販売されているカラス除けサークル



江別バージョンの防風ネットを利用したごみネット

周辺に金属のチェーンを取付

ネットをクリップで止めている



ネットを掛けていない悪い例

